

2017年度 第2四半期 決算概要

I. 2017年度 上期 連結業績概要 2017年度 通期 連結業績予想

II. 補足資料

シャープ株式会社
2017年10月27日

【見通しに関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、シャープ株式会社及び連結子会社（以下、総称して「シャープ」という）の計画、戦略、業績など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去または現在の事実ではなく、現時点で入手可能な情報から得られたシャープの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、シャープの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、シャープが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えうるリスク、不確実性及びその他の要因としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- (1) シャープの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) シャープの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- (3) 為替相場の変動(特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場)
- (4) 諸外国における貿易規制等の各種規制
- (5) 他社との提携、アライアンスの推進状況
- (6) シャープに対する訴訟その他法的手続き
- (7) 製品やサービスについての急速な技術革新 など

※本資料の記載金額は、億円未満切り捨て表示としています。

I . 2017年度 上期 連結業績概要 2017年度 通期 連結業績予想

SHARP

1

- ・ 本日はご多忙な中、お集まり頂きありがとうございます。
また日頃は、当社の広報(IR)活動にご協力頂き、まことにありがとうございます。
- ・ それでは、お手許にお配りしておりますパワーポイント資料に沿って、説明いたします。

2017年度 上期 連結業績概要(1)

- 売上高、各利益とも、5月26日公表の
上期予想を上回る
- 売上高は、前年同期比で20%を超える
大幅な増収
- 利益も、前年同期から大きく改善、
各利益とも黒字に
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、
リーマンショック以前の水準にまで回復

SHARP

2

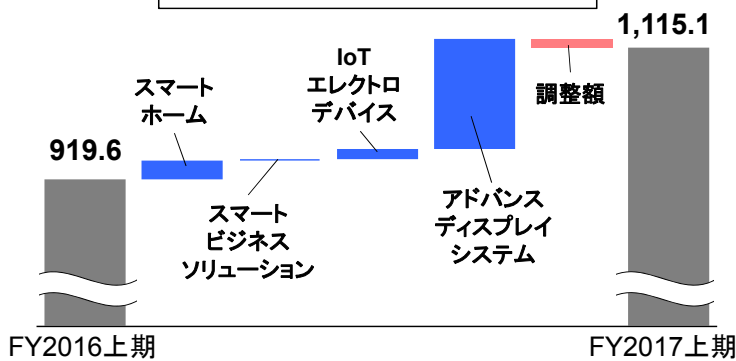
- まず、2017年度 上期の連結業績概要です。
- 上期の業績は、売上高、各利益とも、5月26日に公表しました上期予想を上回りました。
- 売上高は、引き続き順調に推移しており、前年同期比では20%を超える増収となりました。
- 各利益についても、前年同期から大きく改善し、順調に推移しています。
- 特に、親会社株主に帰属する四半期純利益は、上期予想を大幅に上回り、リーマンショック前となる2008年度上期を超える水準に回復しています。

2017年度 上期 連結業績概要(2)

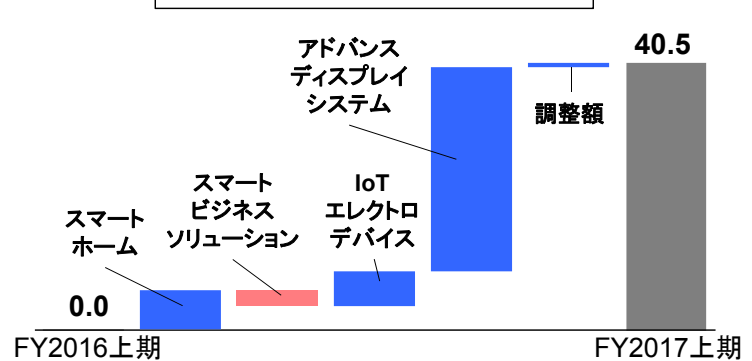
(単位:十億円)

	2016年度	2017年度		2017年度 上期予想
	上期	上期	前同比	
売上高	919.6	1,115.1	+21.3%	1,100.0
営業利益	0.0	40.5	516.3倍	37.0
経常利益	-32.0	41.1	-	33.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	-45.4	34.7	-	25.0
平均為替レート				
ドル円	104.30	110.07		110.00
ユーロ円	116.66	124.79		114.00

売上高 増減分析



営業利益 増減分析



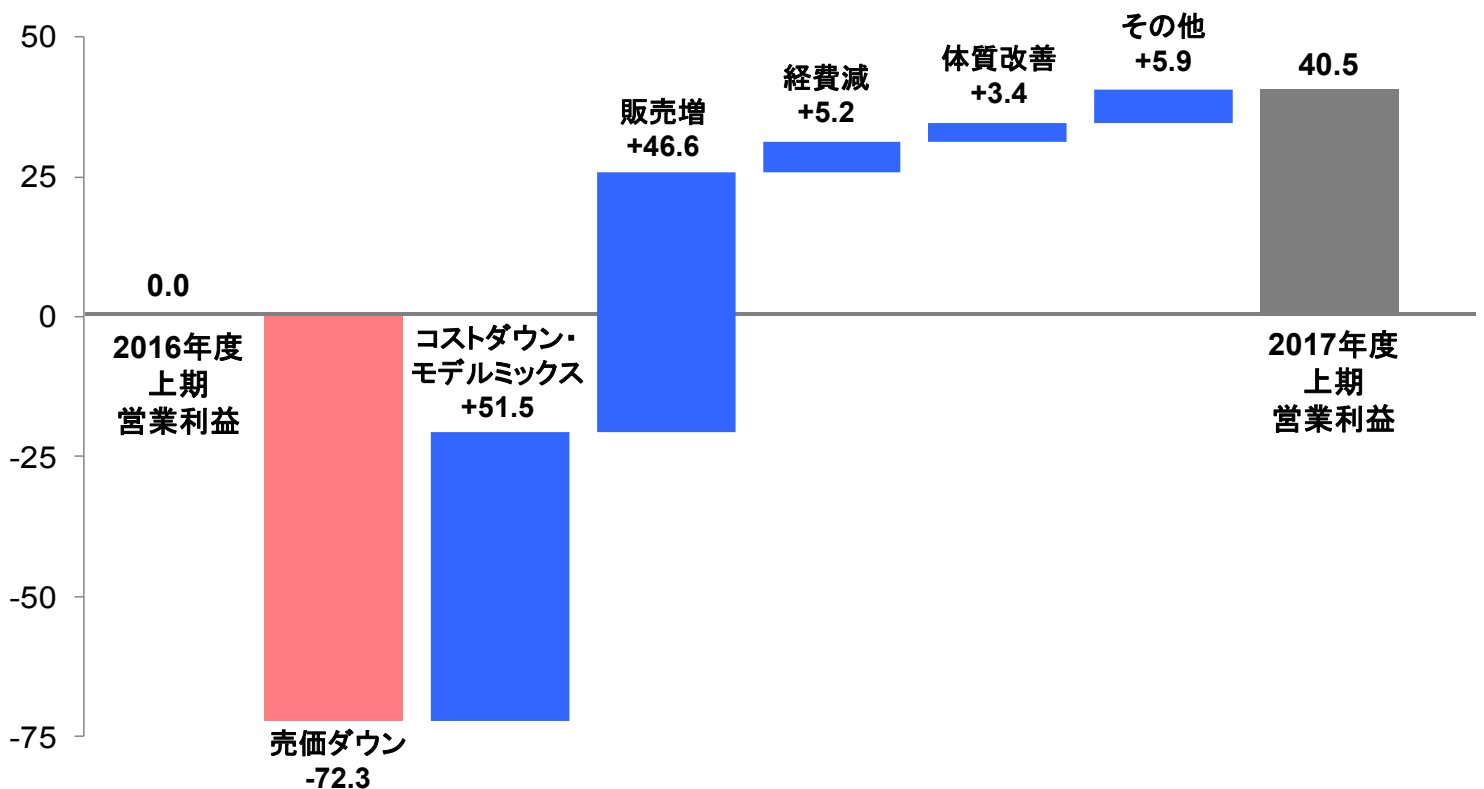
SHARP

3

- ・ 次のスライドをご覧ください。2017年度 上期の業績数値をまとめております。
- ・ 売上高は、アドバンスディスプレイシステムをはじめ各セグメントともに増収となり、前年同期比21.3%増の1兆1,151億円となりました。
- ・ 営業利益は、大幅な増収となったアドバンスディスプレイシステムを中心に前年同期から大きく改善し、405億円となりました。
- ・ 加えて、営業外損益も改善したことから、経常利益は411億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は347億円で、それぞれ大幅に改善し、黒字となりました。

2017年度 上期 営業利益 要因別増減分析(対前年同期)

(単位:十億円)



SHARP

4

- ・ 次のグラフは、営業利益の前年同期比での要因別の増減分析です。ご覧のように、当上期の営業利益は、前年同期から大幅に伸長し、405億円となっています。
- ・ 「売価ダウン」による723億円の利益減はあったものの、515億円の「コストダウン」や、「販売増」による466億円の利益の増加などがあり、前年同期を大幅に上回る収益を確保することができました。

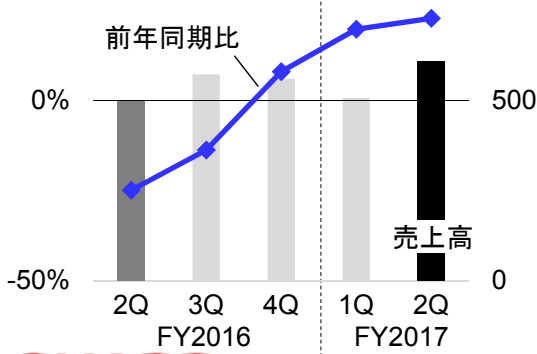
2017年度 第2四半期 連結業績概要

・2017年度 第2四半期の売上高は前年同期、第1四半期を上回り、収益も大きく改善

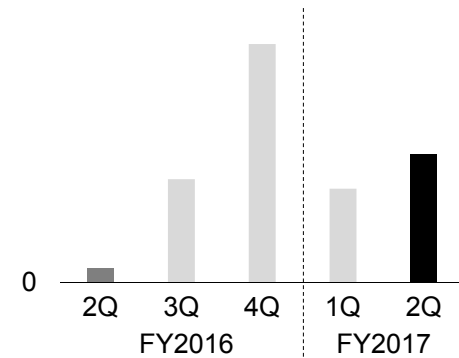
(単位:十億円)

	2016年度	2017年度		
	2Q	1Q	2Q	前同比
売上高	496.2	506.4	608.7	+22.7%
営業利益	2.5	17.1	23.4	9.0倍
経常利益	-9.7	17.1	23.9	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-17.9	14.4	20.2	
平均為替レート				
ドル円	101.44	110.10	110.04	
ユーロ円	112.78	120.69	128.88	

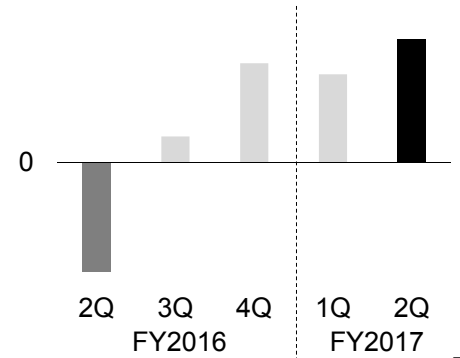
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



SHARP

5

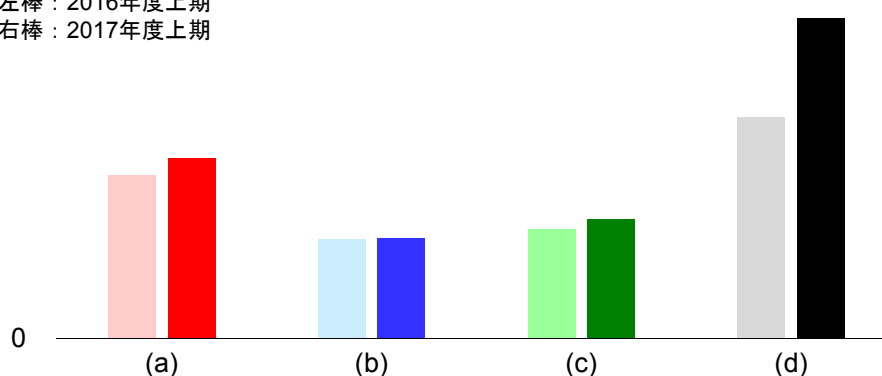
- ・次は、2017年度 第2四半期の連結業績概要です。
- ・売上高は、前年同期から22.7%増加、第1四半期比でも20.2%増加し、6,087億円となりました。
- ・利益についても、売上高が大幅に増加したことなどから、営業利益は前年同期比9.0倍の234億円、経常利益は239億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は202億円と、順調に推移しています。

セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2016年度	2017年度			前同比
	上期	1Q	2Q	上期	
(a) スマートホーム	263.6	130.2	160.4	290.6	+10.2%
(b) スマートビジネスソリューション	159.6	72.1	90.5	162.7	+1.9%
(c) IoTエレクトロデバイス	177.1	83.2	109.0	192.2	+8.5%
(d) アドバンスディスプレイシステム	357.5	249.6	271.9	521.6	+45.9%
小計	958.0	535.3	631.9	1,167.2	+21.8%
調整額	-38.3	-28.8	-23.1	-52.0	-
合計	919.6	506.4	608.7	1,115.1	+21.3%

左棒：2016年度上期
右棒：2017年度上期



※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

SHARP

6

- ・ 次のスライドは、セグメント別売上高の一覧になります。
ご覧のとおり、各セグメントともに前年同期を上回っています。
- ・ スマートホームの上期の売上高は、前年同期比10.2%増の2,906億円となりました。フラグシップモデル「AQUOS R」を中心に携帯電話が増収となったことに加え、コードレス掃除機「RACTIVE Air」など掃除機が伸長し、PCIや洗濯機も好調でした。また、エネルギーソリューション事業についても、EPCなどが底堅く推移しました。
- ・ スマートビジネスソリューションは、サイネージが好調であったことに加え、販路投資拡大の効果もあり海外で複合機の売上が増加したことから、前年同期比1.9%増の1,627億円となりました。
- ・ IoTエレクトロデバイスは、スマートフォン向けカメラモジュールや、半導体、レーザなど独自デバイスの販売増により、前年同期比8.5%増の1,922億円となりました。
- ・ アドバンスディスプレイシステムは、前年同期比45.9%増の5,216億円と売上が大幅に伸長しました。

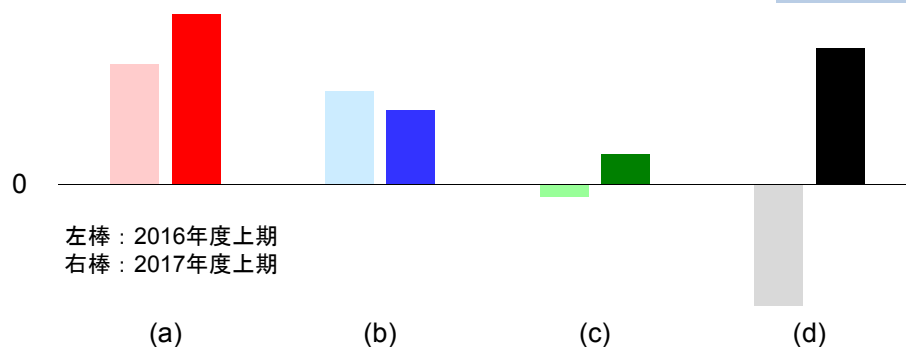
液晶テレビ事業は、中国での大幅な販売拡大に加え、欧州やアジアでも売上が増加したことから、増収となりました。

ディスプレイ事業は、大手顧客向けを中心にスマートフォン用パネルやタブレット用中型パネルが好調に推移し、車載用・ゲーム用パネルも伸長したことから、前年同期を大きく上回りました。

セグメント別営業利益

※()内の数字は営業利益率です。(単位:十億円)

	2016年度	2017年度			前同比
	上期	1Q	2Q	上期	
(a) スマートホーム	14.4 (5.5%)	9.9 (7.6%)	10.5 (6.6%)	20.4 (7.0%)	+41.2%
(b) スマートビジネスソリューション	11.2 (7.0%)	3.0 (4.2%)	5.8 (6.5%)	8.9 (5.5%)	-20.8%
(c) IoTエレクトロデバイス	-1.5 (-0.9%)	1.7 (2.1%)	1.8 (1.7%)	3.6 (1.9%)	-
(d) アドバンスディスプレイシステム	-14.6 (-4.1%)	6.7 (2.7%)	9.6 (3.5%)	16.3 (3.1%)	-
小計	9.5 (1.0%)	21.4 (4.0%)	27.8 (4.4%)	49.3 (4.2%)	5.2倍
調整額	-9.4	-4.3	-4.4	-8.7	-
合計	0.0 (0.0%)	17.1 (3.4%)	23.4 (3.9%)	40.5 (3.6%)	516.3倍



SHARP

7

- ・ 次は、セグメント別営業利益の一覧です。各セグメントとも黒字を継続しました。
- ・ スマートホームの営業利益は、前年同期比41.2%増の204億円となりました。新製品・独自商品の投入や商品ラインナップの拡充による増収効果、コストダウン・経費削減の取り組みにより、大幅な増益となりました。
- ・ スマートビジネスソリューションは、価格下落の影響などから、前年同期は下回ったものの、コストダウンや経費削減に取り組んだこともあり、89億円の黒字を確保しました。
- ・ IoTエレクトロデバイスは、売上増に加え、モデルミックスの改善やコストダウンの効果もあり、前年同期の15億円の赤字から、36億円の黒字になりました。
- ・ アドバンスディスプレイシステムも、赤字であった前年同期から、大きく改善し、163億円の黒字となりました。

液晶テレビ事業は、価格下落の影響があったものの、中国をはじめとする好調な販売により、黒字を継続しました。

ディスプレイ事業は、中型パネルや車載用パネルを中心とした売上増と、これに伴うカテゴリーシフト、さらにはコストダウンの推進などにより、大幅に改善しました。

営業外損益・特別損益・法人税等の概要

(単位:十億円)

	2016年度	2017年度			
	上期	1Q	2Q	上期	前同 増減額
営業利益	0.0	17.1	23.4	40.5	+40.4
営業外損益	-32.1	+0.0	+0.4	+0.5	+32.7
内:為替差益	+0.4	+2.3	+3.3	+5.7	+5.2
支払利息	-4.0	-1.2	-1.2	-2.4	+1.5
持分法による投資損益	-19.1	+0.5	+0.3	+0.9	+20.0
経常利益	-32.0	17.1	23.9	41.1	+73.2
特別損益	-2.4	-0.7	+0.0	-0.6	+1.7
内:投資有価証券売却損益	+1.3	-	-	-	-1.3
段階取得に係る差損	-	-0.9	-0.5	-1.4	-1.4
減損損失	-5.7	-	-	-	+5.7
税前利益	-34.5	16.4	23.9	40.4	+74.9
法人税等 他	-10.8	-1.9	-3.7	-5.6	+5.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-45.4	14.4	20.2	34.7	+80.1

SHARP

8

- ・ 次のスライドは、主な「営業外損益」・「特別損益」・「法人税等」の概要です。
- ・ 2017年度 上期の「営業外損益」は、
為替差益が増加したこと、構造改革効果に伴い支払利息が減少したことに加え、
大幅な赤字であった「持分法による投資損益」が黒字化したことから、
前年同期に比べ、大きく改善しました。
- ・ なお、特別損益についても、「段階取得に係る差損」があったものの、
前年同期には発生した「減損損失」がなかったこともあり、改善しています。

連結貸借対照表推移

- ・2017年9月末の純資産は、6月末の3,318億円から3,577億円に増加
- ・自己資本比率も18.2%に上昇

(単位:十億円)

	2016年度		2017年度			2016年度		2017年度	
	3月末	6月末	6月末	9月末		3月末	6月末	6月末	9月末
現預金	482.1	466.0	466.0	435.4	支払手形・買掛金	350.5	376.0	376.0	405.5
受取手形・売掛金	375.5	414.1	414.1	478.9	短期借入金	113.5	114.5	114.5	115.7
たな卸資産	217.8	219.6	219.6	186.0	1年内社債	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	118.1	116.7	116.7	131.7	その他	337.5	312.7	312.7	338.7
流動資産計	1,193.7	1,216.5	1,216.5	1,232.3	流動負債計	801.6	803.3	803.3	860.1
有形固定資産	349.6	358.2	358.2	402.6	社債	40.0	40.0	40.0	40.0
無形固定資産	42.3	42.2	42.2	45.1	長期借入金	490.3	490.2	490.2	490.2
投資その他資産	187.9	191.1	191.1	208.7	その他	133.9	142.8	142.8	140.7
固定資産計	579.9	591.7	591.7	656.5	固定負債計	664.2	673.0	673.0	671.0
繰延資産	0.0	0.0	0.0	0.0	純資産	307.8	331.8	331.8	357.7
資産合計	1,773.6	1,808.3	1,808.3	1,888.9	負債 純資産合計	1,773.6	1,808.3	1,808.3	1,888.9
期末日レート					自己資本比率	16.6%	17.5%	17.5%	18.2%
ドル円	111.20	111.00	111.00	111.74					
ユーロ円	118.28	126.45	126.45	131.31					

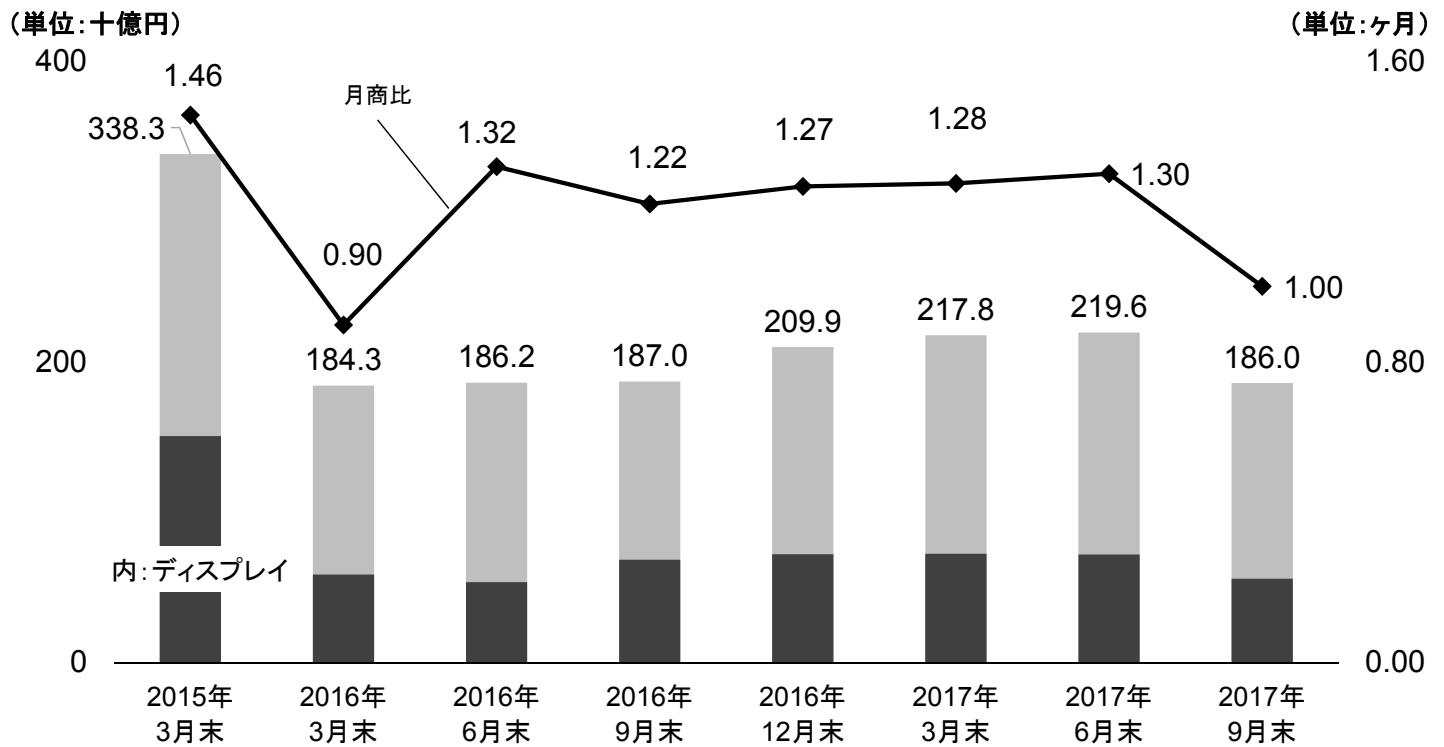
SHARP

9

- ・ 次のスライドは、貸借対照表の推移です。
- ・ 2017年度 第2四半期末の「現預金」は、収益が順調に回復した一方、事業拡大に向けた積極的な投資を行ったことなどから、第1四半期末の4,660億円から、4,354億円へと減少しています。
- ・ 2017年度 第2四半期末の「純資産」は、親会社株主に帰属する四半期純利益が黒字であったことなどから、第1四半期末に比べ259億円増加し、3,577億円となりました。
- ・ 「自己資本比率」についても、第1四半期末の17.5%から18.2%に上昇しています。

たな卸資産の推移

- ・たな卸資産は、2017年6月末の2,196億円から、1,860億円に減少
- ・今後の販売計画等を勘案し、引き続き適正な在庫水準を維持



SHARP

10

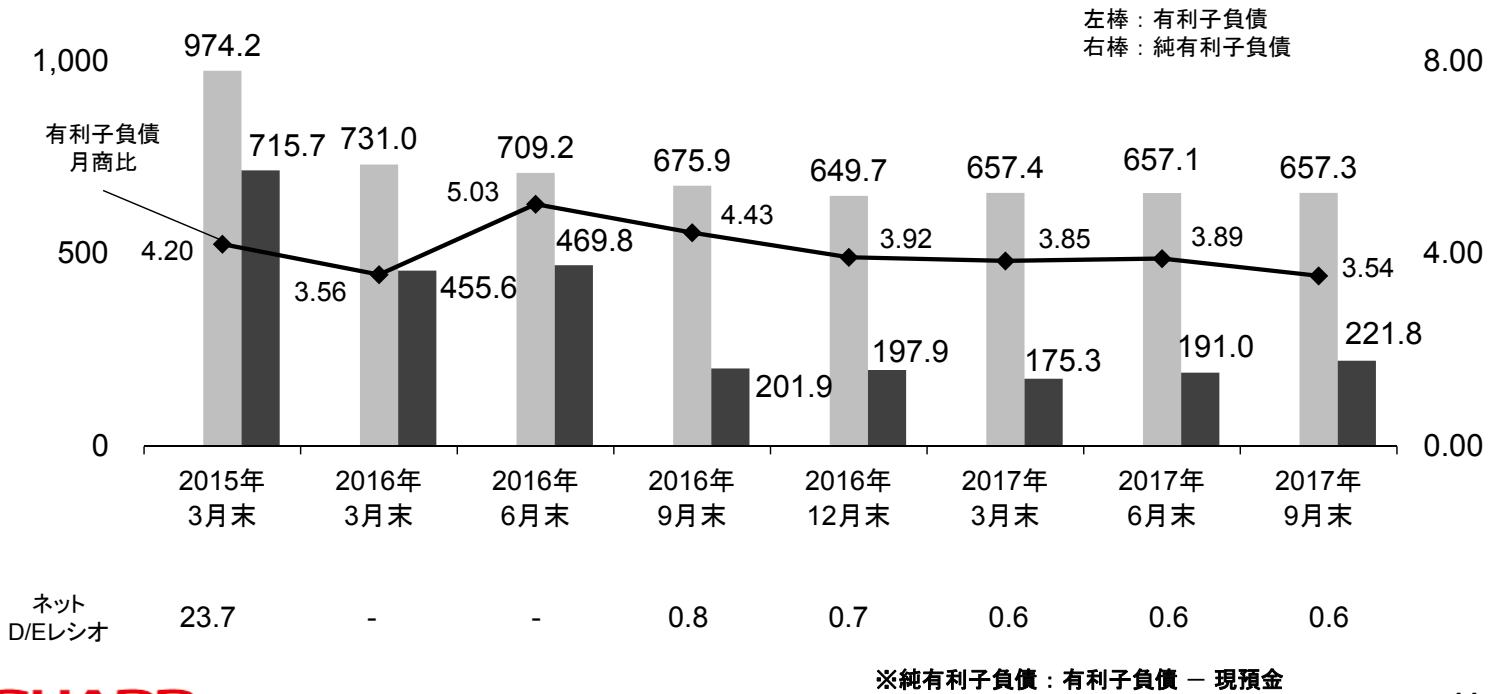
- ・ 次のスライドは、「たな卸資産」の推移です。
- ・ 2017年度 第2四半期末の「たな卸資産」は、第1四半期末の2,196億円から、1,860億円に減少しました。月商比では0.3ヶ月減の1.00ヶ月となりました。
- ・ 第3四半期以降の需要動向、販売リスク等を適時把握し、引き続き適正な在庫水準を維持してまいります。

有利子負債の推移

- ・2017年9月末の有利子負債は、6月末からほぼ横ばいの、6,573億円となる。
月商比では3.89ヶ月から3.54ヶ月に
- ・純有利子負債※は、1,910億円から2,218億円に増加

(単位:十億円)

(単位:ヶ月)



SHARP

11

- ・ 次のスライドは、有利子負債の推移です。
- ・ 2017年度 第2四半期末の有利子負債は、為替変動の影響で外貨建て借入の円貨換算額が増加したこともあり、第1四半期末から若干増加したものの、ほぼ横ばいの6,573億円となりました。純有利子負債は、現預金の減少などにより、308億円増加し、2,218億円となりました。
- ・ 引き続き在庫の適正化や、効率的な設備投資の実施に努め、キャッシュフローの改善を図ります。

2017年度 通期 連結業績予想

- ・2017年度 上期の実績を勘案し、通期の業績予想を見直し
- ・営業利益、経常利益、親株主に帰属する当期純利益を**上方修正**

(単位:十億円)

	2017年度				2017年度 (5/26公表予想)		
	上期	下期予想	通期予想	前年比	上期予想	下期予想	通期予想
売上高	1,115.1	1,394.8	2,510.0	+22.4%	1,100.0	1,410.0	2,510.0
営業利益 (利益率)	40.5 (3.6%)	52.4 (3.8%)	93.0 (3.7%)	+48.9%	37.0 (3.4%)	53.0 (3.8%)	90.0 (3.6%)
経常利益 (利益率)	41.1 (3.7%)	45.8 (3.3%)	87.0 (3.5%)	3.5倍	33.0 (3.0%)	46.0 (3.3%)	79.0 (3.1%)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率)	34.7 (3.1%)	34.2 (2.5%)	69.0 (2.7%)	-	25.0 (2.3%)	34.0 (2.4%)	59.0 (2.4%)

SHARP

12

- ・ 次のスライドをご覧ください。
上期の実績を勘案し、通期の業績予想を見直しております。
- ・ 売上高は、経済動向など不確定な要素もあることから、
前回予想を据え置き、前年度比 22.4%増の2兆5,100億円としております。
- ・ 一方、利益については、上期の実績を踏まえ、
営業利益を930億円、
経常利益を870億円、
親会社株主に帰属する当期純利益を690億円に、それぞれ上方修正しています。
- ・ 下期についても、これまでの流れを止めることなく事業拡大を図り、
着実に通期業績予想を達成するとともに、
利益率も上期を上回るよう、さらに収益力の改善に取り組んでまいります。

Ⅱ.補足資料

- ・ 補足資料として、「セグメント別売上高・営業利益」等の実績をまとめておりますので、ご確認下さい。
- ・ ご清聴ありがとうございました。

連結業績概要

(単位:十億円)

	2016年度			2017年度		
	上期	下期	通期	上期	下期予想	通期予想
売上高	919.6	1,130.9	2,050.6	1,115.1	1,394.8	2,510.0
営業利益	0.0	62.3	62.4	40.5	52.4	93.0
(利益率)	(0.0%)	(5.5%)	(3.0%)	(3.6%)	(3.8%)	(3.7%)
経常利益	-32.0	57.1	25.0	41.1	45.8	87.0
(利益率)	(-3.5%)	(5.1%)	(1.2%)	(3.7%)	(3.3%)	(3.5%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	-45.4	20.5	-24.8	34.7	34.2	69.0
(利益率)	(-4.9%)	(1.8%)	(-1.2%)	(3.1%)	(2.5%)	(2.7%)

SHARP

14

四半期 連結業績概要

(単位:十億円)

	2016年度				2017年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	423.3	496.2	571.5	559.3	506.4	608.7
営業利益	-2.5	2.5	18.8	43.5	17.1	23.4
(利益率)	(-0.6%)	(0.5%)	(3.3%)	(7.8%)	(3.4%)	(3.9%)
経常利益	-22.3	-9.7	16.7	40.3	17.1	23.9
(利益率)	(-5.3%)	(-2.0%)	(2.9%)	(7.2%)	(3.4%)	(3.9%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-27.4	-17.9	4.2	16.2	14.4	20.2
(利益率)	(-6.5%)	(-3.6%)	(0.7%)	(2.9%)	(2.9%)	(3.3%)

SHARP

15

セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2016年度			2017年度
	上期	下期	通期	上期
スマートホーム	263.6	286.9	550.6	290.6
スマートビジネスソリューション	159.6	158.0	317.7	162.7
IoTエレクトロデバイス	177.1	236.4	413.6	192.2
アドバンスディスプレイシステム	357.5	484.5	842.0	521.6
小計	958.0	1,166.0	2,124.0	1,167.2
調整額	-38.3	-35.0	-73.4	-52.0
合計	919.6	1,130.9	2,050.6	1,115.1

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2016年度			2017年度
	上期	下期	通期	上期
スマートホーム	14.4 (5.5%)	33.9 (11.8%)	48.4 (8.8%)	20.4 (7.0%)
スマートビジネスソリューション	11.2 (7.0%)	11.2 (7.1%)	22.5 (7.1%)	8.9 (5.5%)
IoTエレクトロデバイス	-1.5 (-0.9%)	9.5 (4.1%)	8.0 (1.9%)	3.6 (1.9%)
アドバンスディスプレイシステム	-14.6 (-4.1%)	18.2 (3.8%)	3.5 (0.4%)	16.3 (3.1%)
小計	9.5 (1.0%)	73.0 (6.3%)	82.5 (3.9%)	49.3 (4.2%)
調整額	-9.4	-10.6	-20.1	-8.7
合計	0.0 (0.0%)	62.3 (5.5%)	62.4 (3.0%)	40.5 (3.6%)

※()内の数字は営業利益率です。

四半期 セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2016年度				2017年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
スマートホーム	125.0	138.6	128.9	157.9	130.2	160.4
スマートビジネスソリューション	77.5	82.1	72.3	85.7	72.1	90.5
IoTエレクトロデバイス	75.0	102.1	140.5	95.9	83.2	109.0
アドバンスディスプレイシステム	167.1	190.3	245.4	239.0	249.6	271.9
小計	444.7	513.3	587.3	578.6	535.3	631.9
調整額	-21.3	-17.0	-15.7	-19.3	-28.8	-23.1
合計	423.3	496.2	571.5	559.3	506.4	608.7

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

SHARP

18

四半期 セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2016年度				2017年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
スマートホーム	2.3 (1.9%)	12.1 (8.8%)	2.9 (2.3%)	30.9 (19.6%)	9.9 (7.6%)	10.5 (6.6%)
スマートビジネスソリューション	5.9 (7.7%)	5.2 (6.4%)	4.1 (5.8%)	7.1 (8.3%)	3.0 (4.2%)	5.8 (6.5%)
IoTエレクトロデバイス	0.5 (0.7%)	-2.0 (-2.0%)	5.6 (4.0%)	3.9 (4.1%)	1.7 (2.1%)	1.8 (1.7%)
アドバンスディスプレイシステム	-6.8 (-4.1%)	-7.8 (-4.1%)	11.0 (4.5%)	7.1 (3.0%)	6.7 (2.7%)	9.6 (3.5%)
小計	1.9 (0.4%)	7.6 (1.5%)	23.8 (4.1%)	49.1 (8.5%)	21.4 (4.0%)	27.8 (4.4%)
調整額	-4.4	-5.0	-4.9	-5.6	-4.3	-4.4
合計	-2.5 (-0.6%)	2.5 (0.5%)	18.8 (3.3%)	43.5 (7.8%)	17.1 (3.4%)	23.4 (3.9%)

※()内の数字は営業利益率です。

SHARP

19

設備投資・減価償却費等

(単位:十億円)

	2016年度			2017年度		
	上期	下期	通期	上期	下期予想	通期予想
設備投資	27.4	50.3	77.7	73.2	66.7	140.0
内:ディスプレイ	12.7	21.4	34.1	16.7	43.2	60.0
減価償却費	27.4	32.3	59.7	28.8	51.1	80.0
研究開発費	55.8	50.2	106.1	50.2	69.7	120.0

(単位:円)

平均為替レート	2016年度			2017年度	
	上期	下期	通期	上期	下期想定
米ドル	104.30	110.48	107.39	110.07	110.00
ユーロ	116.66	117.93	117.29	124.79	128.00

SHARP

20

四半期 設備投資・減価償却費等

(単位:十億円)

	2016年度				2017年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
設備投資	10.2	17.2	35.4	14.8	18.8	54.4
内:ディスプレイ	5.6	7.0	14.1	7.2	3.2	13.5
減価償却費	13.5	13.8	16.2	16.1	14.1	14.6
研究開発費	29.7	26.1	29.3	20.8	28.7	21.5

(単位:円)

平均為替レート	2016年度				2017年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
米ドル	107.16	101.44	108.32	112.64	110.10	110.04
ユーロ	120.53	112.78	116.29	119.58	120.69	128.88

SHARP

21

SHARP

Be Original.

